現代

大正時代

一九二三　二本松、小浜間に乗合自動車が開通する
一九二三　二本松ではじめてラジオが聞かれる
一九二三　県立安達中学校が開校する
一九二五　○「戒石銘碑」国史跡に指定される
○　菊人形展が開かれる
一九二七　朝河貫一イェール大学歴史学教授となる
一九二九　○松田忠治氏が湖北省京山県で戒石銘碑と対面する

昭和時代

※この碑はのちに戦禍に会い破壊、廃棄される
一九四〇　二本松少年隊顕彰碑を建立する
一九四七　新制中学校が発足する
○　学校給食(ミルク)が始まる
一九五五　岳下、杉田、大平、石井、油井の一部と合併し、新二本松となる
○　菊人形展再開する
一九五八　二本松市制執行する
一九六三　市内小学校で給食始まる
一九六四　市民プール完成する
一九六五　二本松市民の歌ができる
一九六九　二本松市民会館が完成する
○　公徳心高揚都市を宣言する
一九七八　二本松市民憲章、市の花、市の木、市の鳥を決める
一九八八　市制三十周年記念式典を行う
○大河内市長、中国・京山県長に親書を送り、戒石銘の再建を懇願する
一九八九　○戒石銘刻名二四〇年顕彰事業式典を行う
○戒石銘拓本、碑文、解説書を作成し、全国各地に紹介する
○中国・京山県、戒石銘碑除幕式に訪中団を派遣する
○中国・京山県訪中団が戒石銘記念碑除幕式に参列する

中国・湖北省・京山県との国際交流はじまる

平成時代

一九九一　第一回「市民の翼」中・高校生をアメリカに派遣する
○　市役所新庁舎の落成式典を行う

一九一一　関税自主権を回復する
一九一四　第一次世界大戦に参戦する
一九一八　米騒動がおこる
一九二〇　国際連盟に加盟する
一九二五　普通選挙法を公布する
一九三三　国際連盟を脱退する
一九三六　二・二六事件がおこる
一九三七　日中戦争始まる
一九四六　大日本帝国憲法を公布する
一九五六　日本、国際連合に加盟する
○　経済が急速に成長する
一九六四　東京オリンピックが開かれる
一九七二　沖縄が日本に復帰する
○日中が国交正常化する
一九八八　藤ノ木古墳を開棺、古代のロマンよみがえる
一九八九　昭和天皇が逝去し、皇太子の明仁親王が新天皇に即位する
(昭和天皇崩御、平成へ)

一九一一　中国で辛亥革命がおこる
一九一四　第一次世界大戦がおこる
一九二〇　国際連盟発足する
一九二九　世界恐慌おこる
一九三九　第二次世界大戦が始まる
一九五〇　朝鮮戦争が始まる
一九五五　ワルシャワー条約機構が成立する
一九六〇　アフリカで十七国が独立する
一九六七　ヨーロッパ共同体(EC)が発足する
一九七九　米中が国交正常化する
一九八九　○大河内市長の懇願により、中国・湖北省・京山県に戒石銘碑が再建される
○　東ヨーロッパで民主化の動き活発化する
○　ベルリンの壁崩壊
一九九〇　イラクがクウェートに侵攻する
○　東西ドイツが統一する